

に東南魯克沁に、東北古城に達するもの等あり。

哈喇沙爾街道は、九日行程、約我八十五里にして、托克遜トクソンより山路と爲り、岩石甚だ多きも、蘇巴什スバシに出つれば、平坦開闊を以て哈喇沙爾に入る、又魯克沁街道は、我約二十里、頗る好良なる路面にして、大車を通すべく、又古城への道路は、山中の一小路に過ぎず、行程は五日を要し、車は勿論、馬と雖も、冬季十一月以降、四月間は通し難く、險山相望み、峻嶺相踵き、全程人家なし。故に土人も能く知るもの少なしと。

市街は臺上に在るに拘らず、新疆省都會中、最低に位置し、海拔僅に三百尺、其の南方なる鹹湖は、海水面より低きこと實に百五十尺餘、故に冬季は比較上溫暖なるも、夏季炎暑の酷烈は人をして日中地上に棲息し能はざらしむるに至る。故に土民は皆其の屋下に穴居し、纔に天公の赫威を避く。雨あれば五六月、雪あれば十月、而も少量にして、遂に全く降らざる年ありと。土民は雨雪共に之を喜ばざるは綿及葡萄の産額を損すればなり。解氷期は二月、風は四五月、特に西風多し。夏季最暑期は七月にして、冬季最寒時は十二月末とすと。

物産は棉花を最とし、毎年産額一百數十萬斤に達す。此地の葡萄は、哈密の瓜と